

## 2022年7月 キューバ情勢

### 【概況】

#### 1 内政

- (1) ロペスカジェハ政治局員の急逝
- (2) 人民権力全国議会第9立法期第9回通常会期の開催

#### 2 外交

- (1) ロドリゲス外相のケニア訪問
- (2) ロドリゲス外相のアルジェリア訪問
- (3) ムンベンゲニ・ジンバブエ総理特使のキューバ訪問
- (4) カブリサス副首相の安倍元総理の逝去に伴う弔問記帳
- (5) キューバ・メキシコ・ビジネスフォーラム
- (6) ロドリゲス・ベネズエラ副大統領のキューバ訪問
- (7) マレーロ首相のニカラグア訪問
- (8) マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のホンジュラス訪問
- (9) ベラルーシとの医薬品研究開発に関する覚書の署名

#### 3 経済

- (1) エアカナダ航空による東京－ハバナ便再開の発表
- (2) アメリカン航空の複数キューバ便の再開の承認
- (3) 人民権力全国議会における現状報告及び経済回復のための施策の承認

#### 4 新型コロナウイルス

- (1) 新型コロナウイルス感染状況等（※7月31日時点、保健省発表）
- (2) 新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合（※7月30日時点、保健省発表）

### 【本文】

#### 1 内政

- (1) ロペスカジェハ政治局員の急逝

1日、共産党政治局員で GAESA 総裁を勤め、ラウル・カストロ将軍の元娘婿であるルイス・アルベルト・ロドリゲス・ロペスカジェハ氏が急逝したことが発表された。

- (2) 人民権力全国議会第9立法期第9回通常会期が開催

19日から22日、人民権力全国議会第9立法期第9回通常会期が開催された。ヒル副

首相兼経済企画大臣によるキューバ経済の進捗状況に関する報告、ボラーニョス財務価格大臣による国家予算に関する報告や、議会によって承認された家族法の最終版の報告等が行われ、最終日にディアスカネル大統領が閉会演説を行った。

## 2 外交

### (1) ロドリゲス外相のケニア訪問（1－3日）

1－3日、ロドリゲス外相はケニアを訪問し、ケニヤッタ大統領、オマモ外交長官と会談を行った。会談の中で、両国の良好な二国間関係を確認し、またキューバがケニアで行っている医療分野における協力についても確認した。

### (2) ロドリゲス外相のアルジェリア訪問（4－7日）

4－7日、ロドリゲス外相はアルジェリアを訪問し、アルジェリア独立60周年記念行事に参加した。テブン大統領、ラマムラ外相と会談を行い、またサス・ンゲソ・コンゴ共和国大統領、ミクダード・シリア外相とも会談を行った。

### (3) ムンベンゲグィ・ジンバブエ総理特使のキューバ訪問（9－13日）

9日－13日、ムンベンゲグィ・ジンバブエ総理特使（ジンバブエ・アフリカ民族同盟愛国戦線政治局員）はキューバを訪問し、11日にディアスカネル大統領と会談を行った。ディアスカネル大統領はキューバが常にジンバブエの独立を支持してきたことを確認し、ムンベンゲグィ総理特使はキューバの保健分野での協力を感謝した。

### (4) カブリサス副首相の安倍元総理の逝去に伴う弔問記帳（14日）

7月14日、カブリサス副首相は安倍元総理の逝去に伴い、日本大使館公邸を訪れ弔問記帳を行った。エリオ・ロドリゲス外務次官も同行し記帳を行った。

### (5) キューバ・メキシコ・ビジネスフォーラムの開催（15日）

15日、キューバ・メキシコ・ビジネスフォーラムが開催された。キューバ側からは、ディアスカネル大統領、マレーロ首相、カブリサス副首相、カリカルテ商工会議所会頭が出席した。現在メキシコからは、マリエル経済特区に拠点を置く3社、国際経済団体4つ、メキシコとキューバの合弁会社5社、メキシコ資本100%の2社を含む10社以上の企業がキューバに進出し、活躍していると報告された。

### (6) ロドリゲス・ベネズエラ副大統領のキューバ訪問（15日）

15日、ロドリゲス・ベネズエラ副大統領はキューバを訪問し、マレーロ首相と会談を行った。二国間の協力関係、地域・国際情勢について意見交換を行い、米州ポリバル同盟を恒久的に強化する意思を再確認した。

(7) マレー口首相のニカラグア訪問（19日）

19日、マレー口首相はニカラグアを訪問し、サンディニスタ革命43周年記念式典に出席した。また、マレー口首相はオルテガ大統領、ムリージョ副大統領と会談を行った。

(8) マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣のホンジュラス訪問（19-20日）

19-20日、マルミエルカ外国貿易・外国投資大臣はホンジュラスを訪問した。両国は、科学技術、識字率向上プログラム、奨学金交流の分野で新たな可能性を開く覚書に署名した。

(9) ベラルーシとの医薬品研究開発に関する覚書の署名（28日）

28日、ベラルーシにおいて、ビオ・クーバ・ファルマ社とベラルーシの複数の公的機関との間で、新しい医薬品の研究開発に関する覚書が締結された。また前日の27日には、ベラルーシ保健省はキューバ産の新型コロナウイルス対策ワクチン、ソベラナ・プラスの使用を許可し、欧州で初めて同ワクチンを認可した国となった。

### 3 経済

(1) エアカナダ航空による東京-ハバナ便再開の発表（12日）

12日、エアカナダ航空は10月28日より、東京-ハバナ間（トロント乗り換え）のフライトを再開し、既に予約が可能である旨を併せて発表した。

(2) アメリカン航空のキューバ複数都市への航空便再開の承認（13日）

13日、米国運輸省は、キューバの複数地方空港への運行を再開するアメリカン航空の申請を承認した。アメリカン航空は、マイアミからサンタクララ、オルギン、バラデロ（マタンサス）、サンティアゴ・デ・クーバへのフライトの申請を行い承認された。

(3) 人民権力全国議会における現状報告及び経済回復のための施策の承認（21日）

21日、人民権力全国議会第9立法期第9回通常会期が開催され、ヒル副首相兼経済企画大臣が、キューバ経済の現状を報告し、外貨収入の増加、輸出の増加及び多様化を目的とした、キューバ経済回復のための75の施策の承認を発表した。

### 4 新型コロナウイルス

(1) 新型コロナウイルス感染状況等（※7月31日23:59時点、保健省発表）

ア 感染者累計：1, 108, 201名  
イ 死亡者数：8, 529名  
ウ 退院者数：1, 099, 166名  
エ 自国帰国者数：57名

オ 国外搬送者数： 2名  
カ 入院中： 447名（うち、危篤7名）

（2）新型コロナウイルス対策ワクチン接種者人口割合（※7月30日時点、保健省発表）

緊急接種の許可が付与されているキューバ国産ワクチンの①アブダラ（3回接種型）、②ソベラナ2、ソベラナプラス（ソベラナ2を2回、ソベラナプラスを1回の3回接種型、またはワクチン未接種で感染した人はソベラナプラスのみの1回型）の合計39,331,483回接種が行われ、人口の90.1%が接種完了。

ア 第1回接種終了 10,684,398名  
イ 第2回接種終了 9,420,234名  
ウ 第3回接種終了 9,121,866名  
エ 接種完了人数（3回接種終了者及び感染者でソベラナプラス接種者の合計）：  
9,978,328名  
オ ブースター接種終了 7,446,254名

（了）